

令和 2（2020）年度事業計画

公益財団法人 **神奈川芸術文化財団**

I 令和 2 (2020) 年度財団経営方針

1 財団を取り巻く諸課題

(1) 指定管理業務と財団運営

神奈川県民ホール、KAAT 神奈川芸術劇場、神奈川県立音楽堂の 3 館の第 3 期 (2016 年 4 月～2021 年 3 月) の指定管理業務を、引き続き着実に遂行していくとともに、2021 年度からの次期指定管理について、提案を実現していく具体的な運営準備やより効果的な執行体制を構築する作業を進めていく必要がある。

他方、県民ホール、音楽堂では相次いで長期休館を伴う県による改修工事が行われたが、2020 年度には芸術劇場も開館 10 年を迎えるなど、電子機器の更新を伴う施設の計画的な長期修繕や長寿命化について、設置者である県と有効な対応策を協議していく必要がある。

また、働き方改革への積極的な対応、「ともに生きる」共生社会の実現に寄与する取り組みや障がい者雇用の継続など、県主導第三セクターとして、また公益法人として、今まで以上に県民の信頼に応えることができるよう適正な財団運営を行っていくことが求められている。

(2) 政策環境の変化

① 県の文化政策

2018 年度に改定される県の「かながわ文化芸術振興計画」において、文化芸術振興施策の推進体制における文化芸術団体として当財団が初めて明記され、神奈川独自の地域性、発信力と国際的視点を備えた質の高い芸術作品の鑑賞機会の提供のほか、学校等の教育施設や社会福祉施設等と連携、県民への積極的な情報発信等について、新たに期待されることとなった。

また、県と当財団との協働のもと、「伝統」「共生」「国際」「東京 2020 大会」などの重点施策に沿った、芸術劇場の機能を活用した神奈川オリジナル作品の創作や、地域の市町村・文化芸術団体等との連携・協力を通じた文化振興などが期待されている。

② ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックのレガシー

2019 年秋のラグビーワールドカップに続き、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに関しても、本県において様々な文化プログラムの展開が予定されている。

訪日外国人を含めた新しい観客を創り出す魅力的なコンテンツの提供や鑑賞環境の整備、高齢者・障がい者による芸術活動の紹介、文化芸術による地域の地域活性化が期待されるとともに、それらの成果を 2021 年以降にレガシーとして継承していくための仕組みを用意していく必要がある。

③ 文化芸術推進基本計画の策定

2017年6月に改正された文化芸術基本法では、観光・まちづくり・国際交流などの関連分野が法律の範囲に取り込まれた。さらに2018年3月には文化芸術推進基本計画（第1期）が閣議決定され、文化芸術から生じる社会的・経済的価値との好循環に着目があったほか、人材育成や地域文化を支えていく地域版アーツカウンシル等のプラットフォームの整備が謳われている。

また、2012年に制定されたいわゆる「劇場法」において、劇場・音楽堂等には創造・発信の役割のみならず、地域社会の活性化や専門人材の養成等に寄与する文化拠点としての役割を担うことが打ち出されている。

2 令和2(2020)年度の重点方針

(1) 第3期指定管理業務の着実な実施と次期指定管理期間に向けた準備

① 文化事業の着実な推進

文化事業においては、一柳慧芸術総監督と白井晃芸術劇場芸術監督による芸術方針と、長塚圭史、沼野雄司の両芸術参与の助言に基づき、各館の機能・強みを最大限活用して、創造性、企画性、発信性の高い公演を積極的に展開する。

2020年は一柳慧氏の神奈川芸術文化財団芸術総監督就任（2000年4月）から、20年を経過することから、記念プロジェクトを3館合同で開催する。

ほか、県民ホールでは、名作オペラ「トゥーランドット」を国内の公共劇場との共同制作で上演するほか、バレエ公演、オーケストラによるガラコンサート、現代美術展覧会等を開催する。

芸術劇場では白井芸術監督による演出作品を3演目上演するほか、開館10周年を記念したプログラムを開館記念日の2021年1月に向けて展開する。また、4作目となる劇団四季による名作ミュージカルのロングラン公演を実施するなど、賑わい作りや県民の鑑賞ニーズに広く応える。

前年に開館65周年を迎えた音楽堂では、ヴィルトゥオーゾシリーズが10年目を迎えるほか、音楽堂のプログラムやネットワークを生かした子どもたちへの音楽体験の提供等を継続して行う。

なお、自主事業の実施に当たっては、事業収入向上や財源構成の適正化、外部資金等の獲得により事業の拡充を図り、「芸術性」と「経済性」のバランスの取れた運営を目指す。

② 自律的な運営能力等の向上

指定管理者の選定経緯を踏まえ、県民の期待に責任をもって応えられるよう、コンプライアンスに配慮した透明性の高い経営や施設運営を行うとともに、「働き方改革」を全財団的に強く推し進め、適正な人材配置や効率的な業務プロセスの構築など、機動的な組織整備を実現していく。

さらに、運営改善のための事業評価の仕組みを活用し、運営能力とサービス水準の一層の向上に取り組むほか、県監査への対応等を通じて、指定管理者及び県主導第三セクターとしての説明責任を果たしていく。

③ 次期指定管理に関する準備

外部有識者の検討委員会と職員とによる1年半に及ぶ議論と編纂作業を経て、中長期的な財団の望ましいあり方を示す文書「財団ビジョン2025」が、2019年3月に作成された。前年度はその文書などを参考に、2021年度からの次期指定管理について、全財団的な取り組み体制のもと、約1年を掛けて下準備と具体的な提案書作成を行った。

今年度は、提案内容を実現していくための運営準備や執行体制を強化する作業を進めていく。

(2) 環境変化への対応

① 県域の文化振興に関する業務

「かながわ文化芸術振興計画」の文化芸術振興施策の推進体制に当財団が明記されたことを踏まえ、高齢者・障がい者等による芸術活動への支援・紹介や、文化芸術による県域の地域活性化の取り組み、国際文化交流に関する事業など、県が企画立案する県域の文化施策業務（神奈川県共生共創事業等）の受託に継続して取り組む。

② ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックのレガシー

外国人や障がい者等の芸術文化へのアクセシビリティの改善に取り組むほか、芸術表現の拡張、国際文化交流、文化プログラム認証を活用した広報、広く多様な人々の参加の実現など、ワールドカップやオリパラによって得られた種々の成果が、2021年以降も継続されるレガシーとなることを念頭に事業を行っていく。

また、訪日外国人や国内各地から多数の来場者も想定されるため、前年度の警備強化の試行結果を踏まえ、施設の安全対策やセキュリティの確保など、必要な対策を講じていく。

③ 文化庁補助金に関して

2018年度から文化庁補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）の取り扱いが独立行政法人日本芸術文化振興会（いわゆる日本版アーツカウンシル）に移管され、同振興会のプログラムディレクター（PD）やプログラムオフィサー（PO）による事業点検

や意見交換などが実施されることとなった。専門家によるヒアリング結果や評価等を、財団事業の水準向上や他劇場や関係機関等との連携強化などにも生かしていく。



神奈川県民ホール



KAAT 神奈川芸術劇場



神奈川県立音楽堂

(KAAT 撮影：森日出夫)

※次頁以降の凡例（**公1**、**収1**、**収2**、および**法人**）は、公益認定および会計上の分類を示す。

◆公益目的事業

公1 芸術文化事業およびそのための施設運営に関する事業、芸術文化の情報収集提供、調査研究及び人材育成

◆収益事業

収1 駐車場の運営に関する事業

収2 大会、集会、会議等芸術文化以外の施設運営に関する事業

◆法人会計

法人 法人の運営に関すること

II 事業概要

1 3館合同プロジェクト

○目標

- ・第3期指定管理提案書(平成28年度～32年度)に基づき、神奈川の文化力をシンボライズする3館合同事業として、音楽と演劇の両分野の芸術監督、一柳慧と白井晃が主導・監修する「芸術監督プロジェクト」と「オープンシアター」を実施する。
また、2020年は一柳慧氏の神奈川芸術文化財団芸術総監督就任(2000年4月)から、20年を経過することから、記念プロジェクトを3館合同で開催する。
- ・「芸術監督プロジェクト」では、両芸術監督の高い芸術性と美学に裏付けられた自由な発想で、様々なジャンルを横断的に取り上げ、次の時代を切り拓いていく芸術のあり方を提示する。
- ・「オープンシアター」では、横浜都心臨海部が1年の中で最も賑わう「横浜開港祭」の時期に合わせて、同地域に点在する3館を面的にとらえ、施設を街へと開く事業展開で県民に向けた芸術文化の普及啓発や多彩な芸術との出会いを提示するとともに、外国人や障がい者等への鑑賞支援を推進する。

○芸術監督プロジェクト

両芸術監督の高い芸術性と美学に裏付けられた自由な発想で、様々なジャンルを横断的に取り上げ、次の時代を切り拓いていく芸術のあり方を提示する。

開催予定日	会場名	公演名(予定)	内容
2021年 3月9日(火)、 11日(木)、 13日(土)、 14日(日)	芸術劇場 ホール	一柳慧芸術総監督就任 20周年記念プロジェク ト 芸術監督プロジェクト 「モモ」	一柳慧、白井晃、両芸術監督が共同して 作品を創作する芸術監督プロジェクトの 集大成。 ミヒャエル・エンデの傑作「モモ」を題 材にした一柳慧作曲のオペラを、白井晃 演出で再創造する。

○オープンシアター2020

横浜都心臨海部が1年の中で最も賑わう「横浜開港祭」の時期に合わせて、同地域に点在する3館を面的にとらえ、街へと開いていく「オープンシアター」を、両芸術監督の監修のもと開催する。

開催予定日	会場名	公演名(予定)	内容
5月31日(日)	県民ホール 大ホール・ ギャラリー 等	オープンシアター2020 (県民ホール)	「音楽でめぐる世界の旅」をテーマに、大ホールでの神奈川フィル等による管弦楽・オペラ・バレエのガラコンサートを中心に、小ホール、ギャラリーを使用して、音楽・美術ほか様々な企画を施設内各所で同時開催。障がい者・多言語対応等にも取り組む。
5月30日(土) ～31日(日)	芸術劇場	オープンシアター2020 (芸術劇場)	芸術劇場を気軽に楽しんでいただくため劇場開放のイベントを実施。スタジオでのバックステージツアーや、現代美術の展示などを無料公開する。
5月30日(土)	音楽堂	オープンシアター2020 (音楽堂)	日本やアジアの伝統をテーマに、建築見学会、ミニコンサートやワークショップなどを実施。家族で音楽堂を1日楽しむ全館オープン企画。

○一柳慧芸術総監督就任 20 周年記念プロジェクト

一柳慧氏の神奈川芸術文化財団芸術総監督就任 20 年を記念するプロジェクトを 3 館合同で開催する。企画の取りまとめに関しては、沼野雄司県民ホール・音楽堂芸術参与がコーディネート・助言・指導等を行う。

開催予定日	会場名	公演名(予定)	内容
2021 年 2月13日(土)	県民ホール 大ホール	東京フィルハーモニー交 響楽団演奏会	一柳慧氏を代表する管弦楽作品(交響曲、協奏曲)を選曲し、海外よりソリストを招聘し華々しく開催。 指揮：鈴木優人 ソリスト：エリック・ヒューブナー(ピアノ) 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
2021 年 3月9日(火)、 11日(木)、 13日(土)、 14日(日)	芸術劇場 ホール	芸術監督プロジェクト 「モモ」 (再掲)	一柳慧、白井晃、両芸術監督が共同して作品を創作する芸術監督プロジェクトの集大成。 ミヒャエル・エンデの傑作「モモ」を題材にした一柳慧作曲のオペラを、白井晃演出で再創造する。
2021 年 3月20日(土・ 祝)	音楽堂	室内楽コンサート	「時代の中の一柳慧」というテーマで、氏が影響を受けた作家、与えた作家の室内楽作品を、1日のマラソンコンサートで紹介する。 3部構成、各1時間強。間の休み時間にはホワイエで現代アートとの関連で、氏の

			創作を楽しめる企画など遊び心をもたせた1日とする。
開催日調整中	県民ホール ギャラリー	企画展「大山エンリコ・ イサム展」 関連パフォーマンス	12月～2021年1月に開催する企画展「大山エンリコ・イサム展」の中で、一柳氏のコーディネート等によるパフォーマンスを実施する。

2 神奈川県民ホール

(1) 芸術文化事業 公1

ア 芸術文化創造振興事業

○目標

- ・国際的な水準を満たす多彩で良質な芸術文化を創造するとともに、県民により多くの鑑賞機会を提供する。
- ・芸術総監督のディレクションによる新しい表現の追求と意欲的な芸術文化を創造発信する。

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業（ホール事業）[5事業]

★は3館合同プロジェクト（再掲）

開催予定日	会場名	公演名(予定)	内容
10月17日 (土)・18日(日)	大ホール	グランドオペラ共同制作 オペラ「トゥーランドット」	本格的オペラの鑑賞機会を県民に提供。 他の劇場・芸術団体と共同制作で取り組むことにより、スケールと高水準の公演を実現するシリーズ（山形の新劇場、大分iichiko 総合文化センター等との共同制作）。関連企画も開催。 指揮：アルベルト・ヴェロネージ 演出：大島早紀子 管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団
11月19日(木)	小ホール	ロレンツォ・ギエルミ オルガン・リサイタル	小ホールの舞台正面に設置されているパイプオルガンの特性を活かし、オルガン音楽の魅力を広く紹介するシリーズ。出演者には世界的に活躍するロレンツォ・ギエルミを招聘、また国内外で活躍する気鋭のオルガニスト・梅干野安未とサクソフォンとの共演によるクリスマス・コンサート等、個性溢れる企画性の高い内容にて実施。
12月12日(土)		オルガン・クリスマス コンサート	

11月21日(土)	大ホール	東京バレエ団「M」	三島由紀夫の作品、精神、生涯に着想を得て創作された、同団オリジナル作品（振付：ベジャール、音楽：黛敏郎 93年初演）。舞踊・演劇・美術・文芸、思想界等、ジャンルを越境した内容。2020年は三島由紀夫生誕95年・没後50年。
12月29日(火)	大ホール	ファンタスティック・ガラコンサート2020	オペラ、バレエ、オーケストラの名曲、名シーンで構成。祝祭感溢れるステージを展開し、県民からも高く支持を得ている年末恒例のガラコンサート。 指揮：松尾葉子 管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団ほか
2021年 2月13日(土)	大ホール	一柳慧芸術総監督就任 20周年記念プロジェクト 東京フィルハーモニー交響楽団演奏会 ★	(再掲)

芸術文化創造事業（ギャラリー事業）[2事業]

開催予定日	会場名	展覧会名(予定)	内容
1期展（平面立体）8月26日（水）～9月6日（日） 2期展（工芸・書・写真）9月9日（水）～9月20日（日）	ギャラリー全室	第56回 神奈川県美術展	昭和40年の創設以来、新人作家の育成と美術文化の向上に努めてきた、国内有数の規模を誇る美術公募展（平面、立体、工芸、書、写真部門）。第52回（2016年度）より全国に規模を拡大して開催。県内の中高生を対象とした「中高生特別企画展」も同時開催。 厚木巡回展会場：厚木市文化会館展示室
12月14日（月）～ 2021年 1月23日（土）	ギャラリー全室	企画展 大山エンリコ・イサム展	1983年、イタリア人の父と日本人の母のもと東京に生まれた大山エンリコ・イサムの展覧会。落書き文化の視覚言語を翻案したモチーフ「クイック・ターン・ストラクチャー」を軸にした壁画やペインティング作品を予定。

【共催事業一覧】

ホール [15 事業]

開催予定日	会場名	公演名(予定)	内容
4月25日(土)	大ホール	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 県民ホール名曲シリーズ 第8回	主催:神奈川フィルハーモニー管弦楽団
5月3日(日・祝)	大ホール	横浜バレエフェスティバル 2020 出演者オーディション 《ファイナル》公開	オリンピック・パラリンピック開催に 時期を合わせ、世界で活躍する日本人 ダンサーを招聘し、クラシックからコ ンテンポラリーまで幅広いプログラ ムを上演。関連企画として若手ダンサ ー向けオーディションを実施し「神奈 川県民ホール賞」を授与(人材育成)。 主催:ソイプランニング
8月1日(土)		横浜バレエフェスティバル 2020	
5月22日(金)	小ホール	Ferris Concert Vol. 70 フ ェリス・音楽の花束	主催:フェリス女学院大学音楽学部
6月12日(金)		Ferris Concert Vol.71 フ ェリス・音楽の花束	
6月22日(月)	小ホール	第30回インターナショナル・オルガン・フェスティバル・イン・ジャパン 2020	主催:インターナショナル・オルガン・ フェスティバル・イン・ジャパン組織 委員会
6月27日(土)	小ホール	細川久恵オルガンリサイタル 音景-オルガンと書・響合う かたち-	主催:新・オルガン・プロジェクト 光・ 風・音
7月4日(土)	小ホール	横浜シティオペラコンサー トシリーズ'20 「歌曲の花束」Vol.13	主催:横浜シティオペラ
7月12日(日)		横浜シティオペラコンサー トシリーズ'20 「歌曲の花束」Vol.14	
9月12日(土)	小ホール	オペラ映画 「トゥーランドット」特別上 映会	主催:楽画会
9月19日(土)	大ホール	キエフ・クラシック・バレエ 「白鳥の湖」	主催:神奈川芸術協会
10月31日(土)	大ホール	モダン&バレエ 2020	主催:神奈川県芸術舞踊協会

11月3日(火・祝)	大ホール	第69回神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式	主催：神奈川県
11月28日(土)	大ホール	モスクワ・クラシック・バレエ「くるみ割り人形」	主催：神奈川芸術協会
12月18日(金) 12月19日(土)	大ホール	松山バレエ団 「くるみ割り人形」	主催：松山バレエ団
12月20日(日)	大ホール	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 県民ホール名曲シリーズ 第9回	主催：神奈川フィルハーモニー管弦楽団
2021年 1月17日(日)	大ホール	日本バレエ協会関東支部神奈川ブロック第36回自主公演 BalletArt KANAGAWA 2021 「白鳥の湖」全幕	主催：日本バレエ協会 関東支部神奈川ブロック
3月20日(土)	大ホール	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 県民ホール名曲シリーズ 第10回	主催：神奈川フィルハーモニー管弦楽団

ギャラリー [3事業]

5月27日 (水)～6月6日 (土)	ギャラリー 第2～第5 展示室	神奈川・静岡 現代工芸 美術展	主催：現代工芸美術家協会 神奈川・静岡会
11月12日 (木)～11月 28日(土)	ギャラリー 全室	ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2020	主催：横浜ランデヴープロジェクト実行委員会・NPO法人スローレーベル
2021年2月23日 (火・祝)～ 3月7日(日)	ギャラリー 全室	META2021	主催：META 実行委員会

イ 芸術文化鑑賞普及事業

○目標

- ・外国人、障がい者、高齢者、子どもたち等の多様な人々が、芸術文化の鑑賞機会を広く得られるよう様々な事業を提供する。
- ・舞台芸術に対する垣根を低くし、興味・関心を喚起する。
- ・人々が芸術に触れ親しみを持ち、劇場が地域に開かれ交流の場となる。

○特記事項

- ・鑑賞普及事業として、県内地域での巡回公演を行う。

芸術文化鑑賞普及事業 [5事業]

★は3館合同プロジェクト

開催予定日	会場名	企画名(予定)	内容
5月31日(日)	大ホール	オープンシアター2020 「音楽でめぐる世界の旅」ガラコンサート ★	(再掲) 「音楽でめぐる世界の旅」をテーマに、大ホールでの神奈川フィル等による管弦楽・オペラ・バレエのガラコンサートを中心に、小ホール、ギャラリーを使用して、音楽・美術ほか様々な企画を施設内各所で同時開催。障がい者・多言語対応等にも取り組む。
5月27日(水) ～6月6日(土)	ギャラリー 第1展示室	オープンシアター2020 対木裕里展「ぐるぐる」	
5月31日(日)	小ホール	オープンシアター2020 音楽のおくりもの 「オルガンとカウンターテナーのハーモニー」★	
4月24日(金) 6月26日(金) 7月17日(金) 8月28日(金) 9月25日(金) 10月30日(金) 2021年 1月22日(金) 2月26日(金) 3月26日(金)	小ホール	オルガン・プロムナード・コンサート Vol.379～387	年間にわたり開催しているシリーズ(無料)。アドバイザーのもとテーマを設けてプログラムを構成。年に数回、0歳児から入場可能な回、他の楽器との共演回(有料)等を設ける。オーディションを行い若手演奏家に門戸を広げる取り組みも行う(人材育成)。
①4月17日(金) ②9月26日(土) ③2021年3月 27日(土)	小ホール	舞台芸術講座	県民ホールの所有楽器に親しむ機会の提供、また主催公演への興味を促すことを目的に実施。 ①オルガン講座 講師：荻野由美子

			ほか ②オペラ講座 講師：青島広志 ③チェンバロ講座 講師：大塚直哉
8月10日(月・祝)	海老名市文化会館	(巡回) オペラ「ヘンゼルとグレーテル」	オペラやクラシック音楽の普及を目的に県内地域にて開催。令和元年に巡回のために改訂した「ヘンゼルとグレーテル」を他地域で再演予定。県西部での鑑賞機会の提供と、県民ホールで開催するオペラ公演の鑑賞者の拡大につなげる。
8月19日(水)	小ホール		

ウ 人材育成事業

○目標

- ・地域の芸術文化振興と創造発信力の向上を担う人材を養成する。
- ・文化芸術の拠点施設の特性を活かし、未来の芸術文化活動の担い手となる実演家を養成する。
- ・施設運営に関する課題や解決策を、県内の他の文化施設と共有することで全体のレベルアップを図る。

○特記事項

- ・県内や近郊の音楽大学等と連携した事業を実施する。

人材育成事業 [2 事業]

開催予定日	企画名(予定)	内容
(再掲) 5月3日(日・祝) 10月10日(土) 12月29日(火) ほか	県民ホール 人材育成事業	<p><u>プロフェッショナルアーティスト養成</u> 若手ダンサー育成プログラム、若手演奏家推薦プログラム、オルガンやオペラのアンダースタディのオーディション事業を実施し、才能ある若手アーティストに主催公演等への出演機会を提供する。</p> <p><u>劇場運営マネジメント・プロフェッショナル人材養成</u> 神奈川県内文化施設の「施設利用担当者」を対象とする講座。各施設から担当者が集い、共に学び、悩み、考え、意見を交わすことで、県内文化施設全体のレベルアップに寄与することを目的とする。「これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み」と、「基本を学びなおす」の二つのシリーズから成り、ディスカッションやワークショップを主体とした、実践的内容に重きを置く。</p> <p><u>劇場体験インターン</u> 主にオペラなど、公演制作を行うにあたり、稽古や制作実務でインターンを受け入れ、現場で体験し学ぶ機会を提供する。</p>
年間数回	県民ホール 大学連携事業	若手の演奏家、及び制作者を養成するプログラム。将来、演奏家や制作者を目指す音楽大学および大学院生を対象に、県民ホールでの公演実施を最終目標に、大学の講師陣、及びホールスタッフの指導による公演制作実習を年間にわたり実施する。

(2) 施設維持管理運営事業 公1 収1 収2

ア 芸術文化に関する施設管理運営事業 公1

- ・年齢や障がいなどにかかわらず、あらゆる人が芸術文化に親しめるよう、魅力ある快適な鑑賞の場・サービスを提供する。
- ・県民自らが様々な芸術文化活動を行うための快適な場・サービスを提供する。
- ・法令を遵守し、すべての利用者に公平公正かつ安全第一の運営を行う。
- ・窓口案内、会場案内、舞台技術、警備、中央監視、清掃等の各委託会社及びレストラン・喫茶と協力し、快適な劇場空間の維持と利用者サービスの向上に努める。
- ・県内有数の規模と機能を有する大ホールの舞台機構を、国内外の利用者・関係芸術団体に周知し、特例利用制度の活用等により優れた舞台芸術公演の誘致に努め、多様な県民ニーズに応えていく。
- ・自主事業と貸館事業の適切なバランスを図り、利用料収入の増収に努める。
- ・県と連携をとりながら、老朽化した施設の適切な維持管理を行うとともに、バリアフリー化、ユニバーサルデザインの採用等、県民サービスの観点から時代に即した施設整備を行っている。
- ・2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に際し、国内外からの来場者の増加に対応するべく、引き続き催し物情報の提供や館広報の充実を図っていく。

イ 県民ホールの施設を活用する事業 収2

- ・公益目的の利用（コンサートやオペラ、バレエ、発表会等）が見込まれない場合は、大・小ホール、会議室の機能を活かした各種大会、講演会、会議等の利用を促し、その収益は公益目的事業の財源に充当する。

ウ 駐車場の運営等 収1

3 KAAT 神奈川芸術劇場

(1) 芸術文化事業 公1

ア 芸術文化創造振興事業

○目標

- ・舞台芸術の新たな表現の可能性を探る試みを発信し、芸術文化の発展に貢献する。
- ・舞台芸術の未来を担う創造者や担い手と協働し、芸術文化に関わる人材の発掘、育成を図る。
- ・2021年1月に開館10周年を迎えることを記念し（開館は2011年1月）、2020年9月以降のプログラムを「開館10周年記念」として広報宣伝活動を進めていく。

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [16事業]

◆は KAAT Dance Series 2020

●は KAAT キッズ・プログラム 2020 公演

⑩は開館10周年記念

開催予定日	会場	公演名(予定)	内容
4月11日(土)～ 5月3日(日・祝)	大スタジオ	白井晃 「アーリントン」	芸術監督演出作品。2018年度に上演した「バリーターク」に続き、アイルランドの劇作家エンダ・ウォルシュ作品の2作目。独特な想像力とユーモアで描かれた奇妙でやさしいラブストーリー。
4月18日(土) ～19日(日)	中スタジオ	Mama!milk 「メトロポリス」伴奏付 上映会 ver.2020	サイレント映画の傑作に、気鋭の音楽家たちが新たな音楽を作曲・生演奏し、現代の新しい息吹を吹きこむ。
4月25日(土)・ 26日(日)・29日 (水・祝)	中スタジオ	リーディング公演 「ポルノグラフィー」	2005年ロンドンで起きた地下鉄・バス連続爆破テロ事件に想を得た意欲作を KAAT プロデュース公演初登場となる桐山知也が演出。

6月1日(月)~7月5日(日)	中スタジオ	KAAT Exhibition 2020 「富安由真展 漂流する幻影」	劇場の独特な空間で展開する現代美術企画展。第5回目となる今回は、新進気鋭の現代美術作家の富安由真による日常と非現実が交錯する無限迷宮が出現する。
6月3日(水)~24日(水)	大スタジオ	岡田利規 「未練の幽霊と怪物」	現代演劇の旗手として、国際的に活躍するチェルフィッチュ主宰・劇作家・演出家の岡田利規とともに、能のスタイルを用いた岡田版現代能を上演する。
9月	ホール	白井晃 音楽劇「銀河鉄道の夜」 ⑩	芸術監督演出作品。白井はこれまで近現代戯曲を現代視点で蘇らせることに取り組んでおり、今回は初めて日本の作家を取り上げる。95年に初演した宮沢賢治原作の音楽劇をリクリエーションする。
10月	ホール	谷賢一 「人類史(仮)」 ⑩	新たな視点で人類史を描いた大ベストセラー「サビエンス全史」に想を得て、誰も想像し得ない壮大な舞台化に挑む一大プロジェクト。
10月	大スタジオ	地点 「君の庭」 ⑩	KAAT×地点の最新作。「忘れる日本人」「山山」に続く、気鋭の劇作家・松原俊太郎書下ろし戯曲を上演。
11月中旬	ホール	森山開次 「星の王子さま」◆ ⑩	振付・演出家としても様々な作品を作り高く評価されている森山開次と創作する大型のダンス企画。サン=テグジュペリ「星の王子さま」を題材にメルヘンな魅力にはとどまらない、美しく哀しく哲学的な世界をダンスで立ち上げる。
11月	大スタジオ	小野寺修二 「新作」◆ ⑩	「マイム」というジャンルを拡大し、その表現の持つ可能性をつねに提示し続ける小野寺修二とともに創作するオリジナル新作。

12月	ホール	杉原邦生 「新作」 ⑩	KAAT 神奈川芸術劇場にて話題作を手がけてきた杉原邦生が、瀬戸山美咲と初タッグを組みいよいよホールに登場。
12月	大スタジオ	多田淳之介 「外地の三人姉妹（仮）」 ⑩	大反響を呼んだ『가모메 칼메기』に続き再びアントン・チェーホフの翻案に挑む。演出多田淳之介×翻案・脚本ソン・ギウンの最新作。
2021年1月	ホール	長塚圭史 「セールスマンの死」 ⑩	2018年に長塚圭史が演出を手がけたアーサー・ミラーによる現代劇の金字塔。10周年記念プログラムの1作として待望の再演。
2021年1月	ホール	白井晃 「コーカサスの白墨の輪」 ⑩	芸術監督演出作品。KAAT10周年記念作品として、白井の敬愛するドイツの劇作家、ベルトルト・ブレヒトの傑作を上演する。
2021年2月	ホール	野村萬斎 「子午線の祀り」 ⑩	2017年に野村萬斎が演出し多数の演劇賞を受賞した、壮大なスケールで源平合戦を描き出す木ノ下順二の歴史絵巻。
2021年 3月9日(火)、 11日(木)、 13日(土)、 14日(日)	ホール	(再掲) 一柳慧芸術総監督就任 20 周年記念プロジェクト 芸術監督プロジェクト 「モモ」 ⑩	一柳慧、白井晃、両芸術監督が共同して作品を創作する芸術監督プロジェクトの集大成。 ミヒャエル・エンデの傑作「モモ」を題材にした一柳慧作曲のオペラを、白井晃演出で再創造する。

国際芸術交流創造事業 [1 事業]

開催予定日	会場	公演名	内容
2021年 2月	複数施設	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 (TPAM) 2021	横浜市内の各文化施設を利用し、舞台芸術の実験精神と都市のクリエイティビティを融合させる。また、質の高いコンテンポラリー・パフォーミング・アーツの情報交換やプレゼンテーション等を行い、横浜に根付いた舞台芸術の国際的交流と創造的深化を目指す。

【主な提携事業一覧】

提携公演 [4 事業] (予定)

開催予定日	公演名 (予定)	主催者
5月	仕立て屋のサーカス -circo de saastre-	主催：仕立て屋のサーカス
9月	いつ高シリーズ vol.8 『タイトル未定』 ⑩	主催：ロロ
9月	バックスの信女 — ホルスタインの雌 ⑩	主催：Q
日程調整中	その他提携事業	主催事業と合わせて劇場のラインナップ全体を充実させ、多様な演目を県民に提供するとともに、劇場のイメージアップにも貢献する上質な作品や、賑わいを創り出す作品を「提携公演」として誘致する。

神奈川芸術劇場 地域・国際連携事業 [2 事業] (予定)

主催：神奈川県／KAAT 神奈川芸術劇場 (公益財団法人神奈川芸術文化財団)

開催予定日	会場	公演名	内容
9月	ホール	世界文化交流プロジェクト 鼓童×ロベール・ルパージュ 〈NOVA〉 ⑩	オリンピック・パラリンピックの開催に呼応して、世界に発信するアート・エンターテインメント作品を上演
4月～ 2021年3月	県民共済みらい ホール ほか	共生共創事業	県の重点施策である「共生社会の実現」「未病」などの取組とマグネット・カルチャー (マグカル) をクロスさせた新たな舞台芸術関連の事業。

イ 芸術文化鑑賞普及事業

○目標

- ・より多くの方々に舞台芸術の素晴らしさを知ってもらい、心豊かな生活の一助となるような作品を劇場が創造し、広く提供する。
- ・日本のみならず海外からの劇団も招聘し、多様な演劇の楽しみを幅広い年齢層に向けて紹介する。

○特記事項

- ・キッズ・プログラムについては、オリジナルのレパトリー作品を増やす創作を継続し、今後とも再演や前年度の制作作品の全国ツアーを実施する。
- ・芸術監督と対話できるような無料企画を実施し、劇場に気軽に訪れていただく機会を提供する。
- ・伝統芸能を親しむための入り口となるような講座を開催し、理解を深めてもらう。

芸術文化鑑賞普及事業 [5 事業]

★は 3 館合同プロジェクト（再掲）

●は KAAT キッズ・プログラム 2020 公演

開催予定日	会場	企画名（予定）	内容
5月30日(土) ～31日(日)	複数施設	オープンシアター2020★	(再掲)
7月上旬	大スタジオ	キッズプログラム 2020 山本卓卓 「二分間の冒険」 ●	前年度に創作した「二分間の冒険」を再演し、2020年の夏にKAATを始点に県内外でツアー上演する。
8月	大スタジオ	キッズプログラム 2020 松井周 「さいごの1つ前」 ●	子供向け作品初挑戦となる松井周が女優・白石加代子を主演にむかえて描く、天国への忘れ物を探す物語。

日程調整中	アトリウム その他	SHIRAI's CAFE	2017年夏より始まったシリーズ企画「SHIRAI's CAFE」。自身も音楽に親しむ芸術監督・白井晃が、ゆかりのある音楽家をゲストにお迎えし、ゲストの演奏とトーク、白井自身の歌もはさみながら、リラックスした雰囲気でお楽しみいただく無料イベント。
日程調整中	その他	教育普及（KAAT）	舞台芸術講座（伝統芸能を含む）、ワークショップ、バックステージツアー等を行い、広い観点から劇場、演劇、舞踊等の舞台芸術への理解と共感を深める。

地域等連携事業 [1 事業]

開催予定日	会場	企画名（予定）	内容
日程調整中	調整中	地域等連携事業	県内の地域において、その地域に相応しい事業を、自治体、文化団体、文化施設等と連携して実施する。

ウ 人材育成事業

○目標

- ・アートマネジメントの専門職員や舞台技術、劇場運営等を中心に、舞台芸術に関わる様々な人材を育成する。
- ・舞台芸術に直接は関わらない方々にも舞台芸術や劇場について様々な視点から理解を深めることのできる機会を提供する。
- ・障がいを持つ方々と舞台芸術との関係を、創作面、鑑賞面など多面的に深めていく。

人材育成事業 [1 事業]

開催日	企画名（予定）	内容
日程調整中	芸術劇場 人材育成事業	<p><u>劇場インターンシップ（公演制作、舞台技術）</u> これからの劇場運営・舞台技術を担っていくスタッフの養成を目指して、現場実習を中心に研修を行う。</p> <p><u>舞台技術ワークショップ</u> 最新の機材や考え方、また舞台技術者が知っておくべき舞台芸術に関する一般的な内容の講義や実習等を行い、舞台技術者としての研修・交流を行う。</p> <p><u>劇場間人材交流</u> 山口情報芸術センター（YCAM）より、KAAT への舞台技術者の研修受け入れを実施する。</p> <p><u>音声ガイドを取り込んだダンスの ワークインプログレス</u> ダンス公演の音声解説をもとに、ダンス公演を視覚障がいを持つ人も鑑賞できるプログラムとする取組み。</p>

(2) 施設維持管理運営事業 公1 収1 収2

ア 芸術文化に関する施設管理運営事業 公1

- ・芸術劇場では、整備段階から管理運営計画において4ヶ月間程度の貸館公演の誘致を想定しており、また、集客力のある作品を上演することで神奈川の舞台芸術の振興と普及に寄与できるとともに、観光振興など地域の賑わいづくりにも貢献できることから、劇団四季のロングラン公演（貸館）を実施する（2020年3月下旬～8月上旬、下記）。
- ・国内外の舞台芸術公演を楽しむための快適な会場環境を創出するとともに、劇場の高度な舞台設備や専門人材を活用した創造活動がスムーズに行われるよう、適切な施設の維持管理及び運営を行っていく。
- ・施設維持管理（ハード面）では、各種設備の特性や利用状況を踏まえ、日常の設備運用や保守、利用者への情報提供等を行い、利用者と観客の双方にとってより安全で快適な施設となるような維持管理を行う。
- ・施設運営（ソフト面）では、充実した設備やその機能を十二分に発揮できるスタッフの対応能力の高さ、実績等が認知されてきたことで、長期貸館の利用者がリピーターとして定着してきた。引き続きレセプションистや警備も含めた一層のサービス向上に努めるとともに、きめ細かな利用調整に努めて利用料金の増収を図る。
- ・外国人・障がい者等の来館者対応として、鑑賞サポートの充実、ホームページの改修、職員研修などを順次計画的にハードとソフトの両面から進めていく。
- ・ホール特定貸館として、以下の公演を実施する。

開催予定日	会場	公演名	内容
3月28日(土) ～8月10日(月・祝)	ホール	劇団四季ミュージカル 「マンマ・ミーア！」 (全127回公演予定)	2017年「オペラ座の怪人」、18年「ノートルダムの鐘」、19年「パリのアメリカ人」に次ぐ、劇団四季によるロングラン貸館公演の第4弾。 世界的ポップスグループ「ABBA（アバ）」のヒットナンバーで綴られたミュージカル。 主催：神奈川県、横浜市、(公財)神奈川芸術文化財団、四季株式会社

イ 芸術劇場の施設を活用する事業 収2

- ・公益目的の利用（演劇・舞踊公演等）が見込まれない場合は、学術会議あるいは講演会などのための利用に提供し、その収益を公益目的事業の財源に充当する。

ウ 駐車場の運営等 収1

4 神奈川県立音楽堂

(1) 芸術文化事業 公1

ア 芸術文化創造振興事業

○目標

- ・開館 65 周年、改修工事後のリニューアルオープンを機に、音楽堂の優れた資産として強く発信した「文化遺産的建築」「木のホールの優れた音響」「戦後音楽史を作った音楽ホールの伝統」という個性を継続して発信し、「室内オペラ・プロジェクト」の継続展開などで、新しい音楽堂のイメージ形成を強化する。

○特記事項

- ・室内楽に重点をおき、独自性と質の高さを保ったクラシック音楽を主としたプログラムで、レギュラーラインナップ（ヴィルトゥオーゾシリーズ、アフタヌーン・コンサート）を開催する。
- ・リニューアルオープンを機に開始した、紅葉ヶ丘公立文化施設 5 館や野毛、日の出町等の地域との連携を強化し、「横浜トリエンナーレ」「黄金町バザール」等の地域に根付いた芸術フェスティバルとの連携も視野に、文化の杜・紅葉ヶ丘のブランド形成を目指す。

【主催事業一覧】

芸術文化創造振興事業 [6 事業]

①<ヴィルトゥオーゾシリーズ>

世界レベルの室内楽奏者、ソリストによりクラシック音楽の王道を聴かせるラインナップ。

開催予定日	会場	公演名(予定)	内容
4月26日(日)	音楽堂	コンスタンチン・リフシツ ピアノ・リサイタル	ロシア・ピアノを代表する俊英による首都圏 8 館の連携企画「ベートーヴェン生誕 250 年記念：ピアノソナタ全 32 曲チクルス」の一環。
6月25日(木)	音楽堂	ギル・シャハム ヴァイオリン・リサイタル	人気、実力とも充実の境地にあるイスラエル～アメリカを代表する世界的ヴァイオリニスト、ギル・シャハムのフランス・プログラムによるリサイタル。
10月3日(土)	音楽堂	クロノス・クアルテット テリー・ライリー「サン・リングズ」日本初演	クロノス Q 結成 50 周年記念。巨匠テリー・ライリーの弦楽四重奏、合唱、宇宙映像と電子音響のための大作「サン・リングズ」全曲約 90 分の日本初演。県内の新進混声合唱団やえ山組が共演する。

2021年 1月30日 (土) 31日 (日)	音楽堂	スティーヴン・イッサーリス室内楽プロジェクト「ロシアの唄と舞曲と悲歌」	世界最高峰のチェリスト、イッサーリスが音楽堂のために企画するオリジナルプロによる2日間の室内楽コンサート。横浜市神奈川区民文化センター かなつくホールと連携したプロジェクト。
----------------------------------	-----	-------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

②<アフタヌーン・コンサート>

平日昼間に出演者のトークを交え音楽をリラックスして楽しむライフスタイルを提案。

開催予定日	会場	公演名(予定)	内容
8月28日(金)	音楽堂	山田和樹指揮 東京混声合唱団	お話付きでリラックスして楽しむ午後の音楽会。山田和樹指揮東京混声合唱団の5年間のシリーズの最終回。「合唱オペラ」をテーマに前半はオペラの名曲、後半はミニオペラの委嘱新曲を演奏(首藤健太郎「音楽堂殺人事件」(仮題))。

③<音楽堂室内オペラ・プロジェクト>

2019年度の開館65周年を機に次期5年の指定管理期間を展望して新しい音楽堂のブランドイメージを象徴するフラグシップとして開始した1年に1作のシリーズプロジェクト。

開催予定日	会場	公演名(予定)	内容
10月31日 (土)	音楽堂	鈴木優人指揮バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル「リナルド」 セミステージ形式	開館65周年を機に開始した室内オペラ・プロジェクト第2弾。鈴木優人指揮バッハ・コレギウム・ジャパンによる、ヘンデル作曲「リナルド」のセミステージ形式上演。ソリストは2017年「ポップアの戴冠」で好評を博した森麻季、レイチェル・ニコルズ他実力派歌手。

【共催事業一覧】

共催公演 [14事業]

開催予定日	公演名(予定)	主催者
4月18日(土)	第43回 全日本おかあさんコーラス 神奈川県大会	主催：神奈川県合唱連盟
4月19日(日) 5月17日(日) 6月28日(日) 9月6日(日)	Yamato String Quartet ベートーヴェン 中～後期弦楽四重奏公演 第1～4回	主催：神奈川芸術協会

5月8日(金)	ベネズエラのホワイトハンドコーラス 見えない優しさが紡ぐ奇跡のハーモニー「ララ・ソモス」	主催:いしかわ・風と緑の楽都音楽祭実行委員会
5月17日(日) 23日(土)	第36回 かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門 フルート部門	主催: かながわ音楽コンクール事務局 神奈川新聞社
6月6日(土) 7日(日) 20日(土) 21日(日)	第63回 神奈川県合唱祭	主催:神奈川県合唱連盟
6月13日(土)	ダンスカナガワフェスティバル(神奈川県芸術舞踊祭№111)	主催:神奈川県芸術舞踊協会
7月4日(土) 2021年 1月22日(土) 2月20日(土)	神奈川フィル定期演奏会 音楽堂シリーズ第17回~19回	主催:神奈川フィルハーモニー管弦楽団
7月21日(火) 8月21日(金) 10月6日(火) ~9日(金)	第60回 「音楽堂・おかあさんコーラス」 *参加団体抽選会 *運営委員打合わせ会 *公演	主催:「音楽堂・おかあさんコーラス」 実行委員会
8月8日(土) 9日(日)	第63回 神奈川県合唱コンクール	主催:神奈川県合唱連盟
9月27日(日)	第30回 神奈川オペラフェスティバル オペラ・ガラコンサート	主催:神奈川オペラフェスティバル実行委員会
11月27日(金)	第35回 ヨコハマコンペティション (神奈川県芸術舞踊祭№112)	主催:神奈川県芸術舞踊協会
11月28日(土)	第30回 神奈川オペラフェスティバル オペラ「ボラーノの広場」	主催:神奈川オペラフェスティバル実行委員会

11月29日(日)	第54回 神奈川県名流三曲祭	主催：神奈川県三曲会
2021年 2月11日(木・祝)	第43回 神奈川県合唱フェスティバル	主催：神奈川県合唱連盟

イ 芸術文化鑑賞普及事業

○目標

- ・音楽堂のミッションとして掲げた「子どもたちへの音楽体験の提供」や、「県民参加の音楽創造体験」をテーマに、鑑賞普及事業に継続して取り組む。

芸術文化鑑賞普及事業 [4 事業]

★は3館合同プロジェクト(再掲)

開催予定日	会場	企画名(予定)	内容
5月30日 (土)	音楽堂	オープンシアター 2020(音楽堂)★	(再掲)
8月1日 (土) *7月29日 (水)～31日 (金)体験企 画	音楽堂	三ツ橋敬子の夏休み オーケストラ!みんな で世界に 編(仮題)	子どもとその家族を対象に、4日間を通して複合的に音楽を楽しむ体験を提供。「ジュニア・スタッフ養成講座」等の音楽体験企画を開催するシリーズ最終回。 指揮：三ツ橋敬子 管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団 *秦野市内の小中学校で訪問演奏 *公演日はホワイエでマルシェ開催
12月13日 (日)	音楽堂	第55回クリスマス音 楽会「メサイア」全曲 演奏会	神奈川県合唱連盟と連携し、県民の合唱で音楽堂の歴史とともに培ってきた恒例事業。 指揮：小泉ひろし 管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ほか *「メサイア未来プロジェクト」に県内高校生(4校程度)も合唱参加。
通年(5～6 回)	横浜市内/県 内	子どものためのアウ トリーチ小学校/養 護学校	横浜市内2～3校の小学校、及び県立特別支援学校2校等で行っているアウトリーチ。

(2) 芸術文化施設の管理運営 公1 収2

ア 芸術文化に関する施設管理運営事業 公1

- ・施設の管理運営にあたっては、引き続き音楽専用コンサートホールとして相応しい良好な空調運転管理及び保守管理を行う。さらに、清潔で快適な環境を常に提供するなど、利用者サービスの向上に取り組み、高いホール利用率を維持する。
- ・親切でいねいな利用対応、休館日が祝日に当たる場合の臨時開館や、早朝利用等の弾力的な対応を行い、利用者・来館者の満足度向上を図る。
- ・施設設備については「県長寿命化指針」のもと予防保全の考え方に立ち、日常運転、保守点検および修繕において危険の未然防止に重点をおき、維持コストの縮減とともに経年劣化に対する県有財産の価値保全および現在の施設設備の性能水準を保持するための適切な管理に取り組む。引き続き各設備機器の中長期営繕計画のもと長寿命化に取り組む。
- ・本年度も、第2期寄附キャンペーンとしてクラウドファンディングに取り組み、音楽堂のネームバリューの向上に努める。
- ・2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に対して、障がい者、高齢者および外国人のための情報提供やバリアフリー対策に取り組む。
- ・ボランティアグループ **brigde** と連携した定期的な建築見学ツアーの実施に引き続き取り組み、本年度は新たに障がい者を対象とした見学ツアーや近隣施設と連携した見学ツアーに取り組む。
- ・紅葉ヶ丘地区の活性化のため、図書館、青少年センター、横浜能楽堂、横浜市民ギャラリーとの5館連携事業「まいらん」を実施する。

イ 音楽堂の施設を活用する事業 収2

- ・公益目的（音楽公演等）が見込まれない場合は、講演会や研修会などのための利用に提供し、その収益を公益目的事業の財源に充当する。

5 本部事業、その他事業

(1) 芸術文化に関する情報の収集提供 公

- ・情報誌「神奈川芸術プレス」を年6回（奇数月）発行し、芸術文化に関する情報を発信していく。県民ホール、芸術劇場、音楽堂の情報やアーティストのインタビュー、地域の文化芸術情報のほか、様々なコラム記事等を掲載し、幅広い県民が芸術文化に親しみを感じられるよう内容を充実していく。
- ・また、最新号からバックナンバーまでのWeb版「神奈川芸術プレス」を公開し、Facebook、Twitter等のSNSと連動して、インターネット上でも広く情報を発信する。



「神奈川芸術 PRESS」2020年4・5月号

(2) かながわメンバーズの運営 公

- ・会費無料のインターネット会員制度「かながわメンバーズ（愛称 KAmE: カメ）」を運営し、メールマガジンの発行による公演案内やチケット発売情報の提供、先行予約の実施などのサービスを行う。
- ・インターネットから24時間購入可能なチケット予約システムや、コンビニエンスストアでのチケット発券等のサービスを継続するほか、新機能を検証し積極的に導入する等、利用者の一層の利便性向上に努める。



「かながわメンバーズ」

(3) チケットかながわの運営及び団体販売等の促進 公

- ・主催事業の票券管理やチケット販売、また共催・提携・貸館公演のチケット販売受託を行うため、チケットセンター「チケットかながわ」を運営する。近年大半のチケット購入者が利用するインターネット予約システムが安定稼働するよう整備維持するほか、特に高齢者へのチケット販売時は電話・窓口で丁寧に対人対応をおこなうなど、利用者の立場に寄り添ったサービスを提供し、利用者満足度を向上させる。
- ・チケットの団体販売については、各種団体等への斡旋販売、福利厚生会員組織向けのインターネットを活用した販売を継続する。

(4) 資金調達活動 図1

ア 文化庁等からの補助金・助成金の確保

文化事業、広報活動及び人材育成等の充実、他劇場等との連携の拡大に取り組むため、文化庁「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」等の補助金、一般財団法人地域創造、芸術文化振興基金及び民間の助成財団等からの助成金の確保に積極的に努める。また、独立行政法人日本芸術文化振興会の調査・ヒアリングに対応するなど、文化芸術分野への助成金の拡充施策に協力していく。

イ 賛助会員制度（寄付金）の運営

現会員に継続いただくとともに、新規の会員獲得のため、法人、個人への働きかけを積極的に行う。また、来館者、一般の方々の賛助会員制度への理解を深めるため、館内デジタルサイネージの活用やWebサイトの充実等の方策を実施する。

インターネットを活用した寄付（クラウドファンディング）の受け入れをさらに推進し、オンラインでの簡素な入会・更新手続きを促進し、寄付者数の拡大を図る。将来的には、ペーパーレスで効率的な資金調達活動を目指していく。

ウ その他企業協賛金の獲得

賛助会員制度だけでなく、特定の公演や事業に対して支援をいただく個別協賛金や、広報媒体への広告出稿、公演に合わせた飲料等の現物提供など、幅広い支援をいただけるよう、法人、個人に働きかける。

(5) 管理組合の運営業務受託 図2

神奈川芸術劇場及び日本放送協会横浜放送会館合同施設全体の防災管理業務、並びに共用部の敷地・建物の清掃、保全、保守、修繕、植栽、塵芥処理及び消毒業務等の施設維持管理業務を受託する。また、合同施設アトリウム・レストラン・カフェの利用調整業務を行う。

(6) 法人本部の運営

ア 法人本部の運営 図3



インターネットを活用した寄付金募集

理事会・評議員会等の運営、職員の資質向上のための研修の実施、事業評価の実施、その他公益法人の運営に関すること（総務、人事、会計、県との調整等）を行う。2019年度に終了した音楽堂の改修工事の継続的な結果確認や、県や委託業者等との調整業務を着実にを行うほか、2021年度からの次期指定管理業務をより効果的に開始するため、準備作業や体制整備を全財団的に進めていく。

イ 地域文化振興事業（共生共創事業）の実施（再掲）公

インバウンドを意識したコンテンツや民間施設等の発掘・積極的な活用を図り、神奈川県らしい魅力ある文化芸術の創出を促進することを目的に、マグカル的全県展開を推進する調査研究等の委託事業が2017年度から開始され、当財団が受託した。

2019年度から当該事業は、「共生社会の実現」「未病」とマグカルをクロスさせた共生共創事業に一体化されたが、引き続き当財団はこの事業に応募するほか、ラグビーワールドカップ及びオリンピック・パラリンピックに向けた県の文化施策に参画する。

ウ 寄付講座の実施公

財団本部の事業として、2020年度昭和音楽大学大学院の授業「音楽マネジメント特殊講義VI」に出講（寄付講座として受託）し、当財団職員が劇場運営や事業等について分担して講義を行う。（計15コマ予定）

○経営改善計画（第5次：2016年度～2020年度）より
来館者数（入場者数）、利用率等の目標数値（2020年度）

	来館者数（入場者数）	利用率
県民ホール	654,000 人	82% ※

※利用率は、県民ホールを代表するものとして、大ホールを対象とする。

	来館者数（入場者数）	利用率
芸術劇場	200,000 人	82% ※

※利用率は、芸術劇場を代表するものとして、ホールを対象とする。

	来館者数（入場者数）	利用率
音楽堂	166,000 人	85%